



## 所得税・消費税の納税管理人の解任届出書

税務署長 _____  平成 ____年 ____月 ____日 提出	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">納税地</td> <td colspan="3">                     住所地・居所地・事業所等(該当するものを○で囲んでください。)                      (TEL - - )                 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">上記以外の 住所地・ 事業所等</td> <td colspan="3">                     納税地以外に住所地・事業所等がある場合は記載します。                      (TEL - - )                 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">フリガナ</td> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">生年月日</td> <td style="width: 25%;">                     大正                      昭和 年 月 日生                      平成                 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">氏名</td> <td style="text-align: center;">(印)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">職業</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="text-align: center;">フリガナ 屋号</td> <td></td> </tr> </table>	納税地	住所地・居所地・事業所等(該当するものを○で囲んでください。) (TEL - - )			上記以外の 住所地・ 事業所等	納税地以外に住所地・事業所等がある場合は記載します。 (TEL - - )			フリガナ		生年月日	大正 昭和 年 月 日生 平成	氏名	(印)			職業		フリガナ 屋号	
納税地	住所地・居所地・事業所等(該当するものを○で囲んでください。) (TEL - - )																				
上記以外の 住所地・ 事業所等	納税地以外に住所地・事業所等がある場合は記載します。 (TEL - - )																				
フリガナ		生年月日	大正 昭和 年 月 日生 平成																		
氏名	(印)																				
職業		フリガナ 屋号																			

昭和  
平成 年 月 日に届け出た納税管理人を解任したので届けます。

1 解任した納税管理人

〒  
住 所 \_\_\_\_\_  
フリガナ  
氏 名 \_\_\_\_\_

2 納税者の納税地

現在の納税地 \_\_\_\_\_  
選任していた  
ときの納税地 \_\_\_\_\_

3 納税管理人を解任した理由

4 その他参考事項

関与税理士  (TEL _____)
--------------------------

税 整 理 署 欄	整 理 番 号	関 係 部 門 連 絡	A	B	C	D	E
	0						

## 書 き 方

- 1 この届出書は、先に選任していた納税管理人を解任した場合に提出するものです。
- 2 届け出る税目に応じて、標題の「所得税・消費税の……」の「所得税・」又は「・消費税」の不要の文言を抹消してください。
- 3 この届出書は、次により記載し、次の税務署長に提出してください。

「1 解任した納税管理人」欄には、解任した納税管理人が法人の場合は、「住所」欄には、本店又は主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には、法人名及び代表者等氏名を、それぞれ記載します。

「2 納税者の納税地」欄は、納税地が納税管理人を選任していたときの納税地と同一のときは、「現在の納税地」欄にその納税地を書いてその所轄税務署長に提出してください。

また、納税地が納税管理人を選任していたときの納税地と異なるときは、「選任していたときの納税地」欄及び「現在の納税地」欄にそれぞれの納税地を記載してそれぞれの納税地の所轄税務署長に提出してください。この場合には、「所得税・消費税の納税地の異動に関する届出書」を提出する必要はありません。